



特別展

椎名誠

旅する文学館

in 仙台 2022

作家・椎名誠は、1979年にエッセイ集『さらば国分寺書店のオパバ』でデビューして以来、40年以上にわたり約300冊にのぼる著書を世に送り出してきました。

なかでも「旅」をテーマにした作品群は椎名の代名詞ともなっています。少年時代に探検記を愛読した椎名は、作家となってから国内外各地に足を運び、その風土や人々の暮らしを体当たりで取材。それらの体験を独自の文体で綴った著作には、多くのファンがいます。

今回の展示では、椎名の旅の軌跡をたどりながら、旅で手に入れた品々や自身が撮影した写真などを通して、椎名作品の魅力と旅の醍醐味をお伝えします。また、若い頃に制作した雑誌、取材ノートなど、作家の息づかいが感じられる資料を公開します。

自由な移動がまだまだ困難な状況にある現在、旅心を大いに刺激する椎名ワールド。この展示が、みなさんの来たる旅のガイドとなることを願っています。

▼探検の際に使用した万能食器



▲インドで入手したリクシャ(人力車)のラッパ



▲旅の取材ノート

椎名誠

1944年、東京都生まれ。会社員を経て作家となり、独自の文体によるエッセイや国内外の旅行記、私小説・SF小説など幅広いジャンルの作品で人気を博す。1988年『犬の系譜』で吉川英治文学新人賞、1990年『アド・バード』で日本SF大賞受賞。写真家、映画監督としても活躍。

「椎名誠 旅する文学館」ウェブサイト

<https://www.shiina-tabi-bungakukan.com/>



▲世界各地を歩き回った愛用の靴

トークイベント

「椎名誠 旅と人を語る」

※入場の際、特別展観覧券の半券が必要です。

日時 5月4日(水・祝)
13:30~15:00
出演 椎名誠氏(作家)
定員 60名(抽選)
申込締切 4月15日(金) 必着
申込方法

往復はがきに、イベント名・氏名・住所・電話番号を明記して、締切日までに仙台文学館へ。申し込み多数の場合は抽選。はがき1枚につき1名、また1名1枚までのお申し込みに限ります(※はがき1枚に2名以上の記名があるもの、また1名で2枚以上のお申し込みは無効となります)。
※いただいた個人情報(上記イベントのご連絡以外)に使用しません。

交通のご案内

■バス利用の場合

(宮城交通バス)

仙台駅西口バスプール2~4番乗り場 仙台北・泉地区方面行(北山トンネル経由を除く)

(市営バス)

仙台駅西口バスプール4番乗り場 八乙女駅行

※いずれも「北根二丁目・文学館前」下車

■地下鉄利用の場合

地下鉄南北線「台原駅」下車、南1番出口より徒歩約25分(台原森林公園内あかまつの道経由)
※山道です。雨天時は道が滑りやすくなりますのでご注意ください。

■駐車場40台(無料)

台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



(公財) 仙台市市民文化事業団
仙台文学館

〒981-0902 仙台市青葉区北根 2-7-1
TEL 022-271-3020 FAX 022-271-3044
<https://www.sendai-lit.jp/>

この印刷物は「雑がみ」としてリサイクルできます。

ご来館の
みなさまへの
お願い

○体調がすぐれない場合はご来館をお控えください。○館内ではマスクの着用をお願いします。
○ご入館の際、サーマルカメラでの検温、手洗い、手指の消毒にご協力ください。
○会場の3密(密閉・密集・密接)を避けるため、入場制限をさせていただく場合があります。

今後の展覧会 「こども文学館 えほんのひろば」2022年7月16日(土)~9月11日(日)(予定)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容に変更が生じる場合があります。